

次期戦闘機輸出解禁！ 閣議決定へ！！

3月26日政府は、英国・イタリアと共同開発する次期戦闘機の第三国輸出を解禁する閣議決定を行った。

◎ 決定事項

- ・英国・イタリアと共同開発する次期戦闘機の第三国輸出の解禁方針を閣議決定。運用指針も改訂し輸出要件を明記
- ・輸出先は日本と「防衛装備品・技術移転協定」を締結した国（現在15か国）に限定。現に戦闘が行われている国には輸出しない
- ・実際に輸出する場合、個別案件ごとに審査した上で閣議決定する
- ・次期戦闘機以外に第三国輸出が必要な共同開発案件が生じた場合、与党と事前に協議。国会関与の仕組みなし

◎ 問題点として

- ・憲法の理念がなくなり、「平和国家」の姿が消える
- ・歯止め策となるのか！？
与党のみで決定する仕組み。締結した国も増える可能性。
新たに戦闘国になる国もあるのではないか。

武器輸出は「経済成長」となるのか！？

なし崩しの「武器輸出」は認められない！！

